



平成23年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成22年11月11日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 中西製作所
 コード番号 5941 URL <http://www.nakanishi.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中西 昭夫
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 中西 一郎

TEL 06-6791-1111

四半期報告書提出予定日 平成22年11月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第2四半期の業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	10,771	15.0	625	53.4	676	44.8	180	27.4
22年3月期第2四半期	9,367	33.1	407		466		248	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	28.63	
22年3月期第2四半期	39.43	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第2四半期	12,784	7,104	55.6	1,127.18
22年3月期	13,430	6,992	52.1	1,109.42

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 7,104百万円 22年3月期 6,992百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期		0.00		10.00	10.00
23年3月期		0.00			
23年3月期 (予想)				10.00	10.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,700	6.5	630	11.8	710	12.6	230	43.5	36.49

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

平成22年11月5日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」からの業績予想の修正はございません。

4. その他 (詳細は、[添付資料] P.3「その他」をご覧ください。)

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無

(注)簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

会計基準等の改正に伴う変更 有
以外の変更 無

(注)「四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	23年3月期2Q	6,306,000株	22年3月期	6,306,000株
期末自己株式数	23年3月期2Q	3,277株	22年3月期	3,277株
期中平均株式数(四半期累計)	23年3月期2Q	6,302,723株	22年3月期2Q	6,302,723株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表の四半期レビュー手続は終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

添付資料の目次

1 . 当四半期の業績等に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2 . その他の情報	3
(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
(3) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
3 . 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4 . 補足情報	9
(1) 受注及び販売の状況	9

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、新興国の需要や国内の経済対策効果により、一部回復の兆しが見えたものの、欧州の金融不安及び米国の景気減速懸念による円高の進行など、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような中、当社業績は、当社の主力マーケットである学校給食部門が前年同期と同様に好調に推移する中、病院部門で大型物件の受注が目立ったことや外食産業部門においても大きな設備投資案件の受注があったことなどにより、売上高は107億71百万円（前年同期比15.0%増）となりました。利益面につきましては、売上高の増加に伴い、営業利益が6億25百万円（前年同期比53.4%増）、経常利益が6億76百万円（前年同期比44.8%増）となる中、投資有価証券評価損が発生したことがあり四半期純利益は1億80百万円（前年同期比27.4%減）となりました。

景気動向の不透明感がなかなか拭えない状況下ではありますが、営業部門、生産部門及び管理部門が一体となって、様々なお客様のご要望に応えられる、魅力ある厨房設備のご提案に力を注いでまいります。

9月の展示会では、新製品といたしまして、省エネ型ガス連続炊飯機（従来当社機器比、約23%ガス使用量削減）を出展いたしました。さらに、紫外線とオゾンによるダブル殺菌・脱臭が可能なユニーククリーン（衣類・シューズ殺菌保管機）を出展いたしました。

このような取り組みを通して、引き続き「エコ」や「食の安全・安心」に繋がる厨房機器・厨房システムの提案に心がけ、業績の向上に取り組んでまいります。

(2) 財政状態に関する定性的情報

財政状態

当第2四半期会計期間末の資産合計は、前事業年度末に比べ6億45百万円減少し、127億84百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が9億67百万円増加したものの、現金及び預金が9億37百万円、仕掛品が4億57百万円、また、投資有価証券が1億76百万円減少したことなどによるものであります。

負債合計は、前事業年度末に比べ7億57百万円減少し、56億80百万円となりました。これは主に、1年内返済予定長期借入金が7億円、未払法人税等が1億51百万円増加したものの、支払手形及び買掛金が5億82百万円、また、長期借入金が8億1百万円減少したことなどによるものであります。

純資産合計は、前事業年度末に比べ1億11百万円増加し、71億4百万円となりました。これは主に、剰余金の配当が63百万円あったものの、四半期純利益を1億80百万円計上したことなどによるものであります。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べて9億37百万円減少し、当第2四半期会計期間末には18億19百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況と要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は6億81百万円（前年同四半期は得られた資金17億11百万円）となりました。これは主に税引前四半期純利益を4億93百万円計上、たな卸資産が3億92百万円減少したものの、売上債権が12億52百万円増加、仕入債務が4億76百万円減少したことなどによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は30百万円（前年同四半期に比べて13百万円減少）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出が21百万円、投資有価証券の取得による支出が4百万円あったことなどによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は2億25百万円（前年同四半期に比べて11億13百万円減少）となりました。これは主に短期借入金を51百万円、長期借入金を1億1百万円返済し、また、剰余金の配当が62百万円あったことなどによるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成23年3月期第2四半期の業績予想につきましては、平成22年11月5日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり修正を行っております。

また、平成23年3月期第2四半期の業績の状況を踏まえ、平成23年3月期通期業績予想についても修正を行っております。詳細につきましては、平成22年11月5日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

当社は、学校給食設備等の納期が夏季及び年度末に集中しているため、生産実績等が第1、第3四半期会計期間に比べて第2、第4四半期会計期間に高くなる傾向にあります。

2. その他の情報

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

(資産除去債務に関する会計基準の適用)

第1四半期会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、当第2四半期累計期間の営業利益及び経常利益はそれぞれ666千円、税引前四半期純利益は11,793千円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は18,017千円であります。

(3) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成22年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,819,987	2,757,012
受取手形及び売掛金	5,432,856	4,464,899
商品及び製品	925,452	882,160
仕掛品	319,769	777,669
原材料及び貯蔵品	248,063	226,427
繰延税金資産	150,128	132,012
その他	35,515	133,162
貸倒引当金	5,761	5,086
流動資産合計	8,926,012	9,368,258
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	488,213	492,265
土地	2,363,610	2,363,610
その他(純額)	189,121	213,534
有形固定資産合計	3,040,946	3,069,410
無形固定資産		
投資その他の資産	30,218	33,647
投資有価証券	277,078	453,720
繰延税金資産	314,514	308,589
その他	210,540	211,102
貸倒引当金	14,418	14,540
投資その他の資産合計	787,716	958,872
固定資産合計	3,858,880	4,061,930
資産合計	12,784,893	13,430,188
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,385,974	2,968,400
短期借入金	49,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	902,852	202,852
未払法人税等	343,687	192,676
未払費用	131,567	124,792
賞与引当金	216,631	212,953
その他	267,495	481,437
流動負債合計	4,297,208	4,283,111
固定負債		
長期借入金	292,870	1,094,296
退職給付引当金	753,034	739,262
役員退職慰労引当金	265,744	257,183
その他	71,730	63,954
固定負債合計	1,383,378	2,154,695
負債合計	5,680,587	6,437,806

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成22年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,445,600	1,445,600
資本剰余金	1,537,125	1,537,125
利益剰余金	4,624,628	4,507,233
自己株式	2,346	2,346
株主資本合計	7,605,007	7,487,611
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	5,344	10,816
土地再評価差額金	506,045	506,045
評価・換算差額等合計	500,701	495,229
純資産合計	7,104,305	6,992,382
負債純資産合計	12,784,893	13,430,188

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
売上高	9,367,367	10,771,466
売上原価	7,054,044	8,207,217
売上総利益	2,313,323	2,564,249
販売費及び一般管理費		
役員報酬	26,730	28,530
給料	773,899	780,463
賞与引当金繰入額	161,521	161,321
退職給付費用	75,925	70,453
役員退職慰労引当金繰入額	8,121	8,561
貸倒引当金繰入額	-	666
その他	859,200	888,437
販売費及び一般管理費合計	1,905,397	1,938,433
営業利益	407,925	625,815
営業外収益		
受取配当金	7,431	7,801
仕入割引	52,372	45,620
その他	19,101	10,925
営業外収益合計	78,905	64,347
営業外費用		
支払利息	17,533	11,896
その他	2,387	2,139
営業外費用合計	19,921	14,035
経常利益	466,909	676,127
特別利益		
固定資産売却益	849	-
貸倒引当金戻入額	7,067	-
特別利益合計	7,916	-
特別損失		
固定資産除却損	6,627	191
投資有価証券評価損	-	171,540
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	-	11,127
特別損失合計	6,627	182,858
税引前四半期純利益	468,198	493,268
法人税、住民税及び事業税	227,327	333,032
法人税等調整額	7,626	20,187
法人税等合計	219,701	312,845
四半期純利益	248,496	180,422

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	468,198	493,268
減価償却費	42,794	46,748
貸倒引当金の増減額(は減少)	15,660	552
賞与引当金の増減額(は減少)	11,917	3,678
退職給付引当金の増減額(は減少)	13,489	13,772
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	1,081	8,561
受取利息及び受取配当金	7,473	7,848
支払利息	17,533	11,896
投資有価証券評価損益(は益)	-	171,540
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	-	11,127
売上債権の増減額(は増加)	3,260,753	1,252,218
たな卸資産の増減額(は増加)	90,564	392,971
仕入債務の増減額(は減少)	1,681,875	476,243
その他	3,758	88,532
小計	1,996,972	493,660
利息及び配当金の受取額	7,473	7,848
利息の支払額	15,858	11,649
法人税等の支払額	277,372	183,921
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,711,214	681,384
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	31,236	21,795
有形固定資産の売却による収入	1,417	-
無形固定資産の取得による支出	274	666
投資有価証券の取得による支出	4,022	4,224
その他の支出	12,863	5,198
その他の収入	2,815	1,611
投資活動によるキャッシュ・フロー	44,162	30,272
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	200,000	-
短期借入金の返済による支出	1,287,000	51,000
長期借入金の返済による支出	184,926	101,426
リース債務の返済による支出	3,943	10,436
配当金の支払額	62,743	62,505
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,338,613	225,368
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	328,439	937,025
現金及び現金同等物の期首残高	1,980,091	2,757,012
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,308,531	1,819,987

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報
当社は、業務用厨房機器の製造、販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(追加情報)

第1四半期会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 受注及び販売の状況

品目別受注高実績

	当第2四半期会計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)	前年 同期比 (%)	当第2四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	前年 同期比 (%)
洗浄・消毒機器(千円)	810,879	29.8	1,552,843	26.1
調理機器(千円)	2,712,653	+60.4	4,065,750	+20.0
その他(千円)	2,252,845	5.2	4,233,187	3.1
合計(千円)	5,776,378	+10.6	9,851,781	0.1

(注)金額は販売価格で表示しており、消費税等は含まれておりません。

品目別受注残高実績

	当第2四半期会計期間末 (平成22年9月30日)	前年 同期比 (%)
洗浄・消毒機器(千円)	380,333	54.2
調理機器(千円)	858,917	30.7
その他(千円)	650,416	29.6
合計(千円)	1,889,667	36.9

(注)金額は販売価格で表示しており、消費税等は含まれておりません。

品目別販売実績

	当第2四半期会計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)	前年 同期比 (%)	当第2四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	前年 同期比 (%)
洗浄・消毒機器(千円)	1,534,866	7.2	2,144,751	+4.3
調理機器(千円)	2,863,419	+53.3	4,018,192	+22.7
その他(千円)	2,627,367	0.6	4,608,522	+14.1
合計(千円)	7,025,653	+13.9	10,771,466	+15.0

(注)金額は販売価格で表示しており、消費税等は含まれておりません。